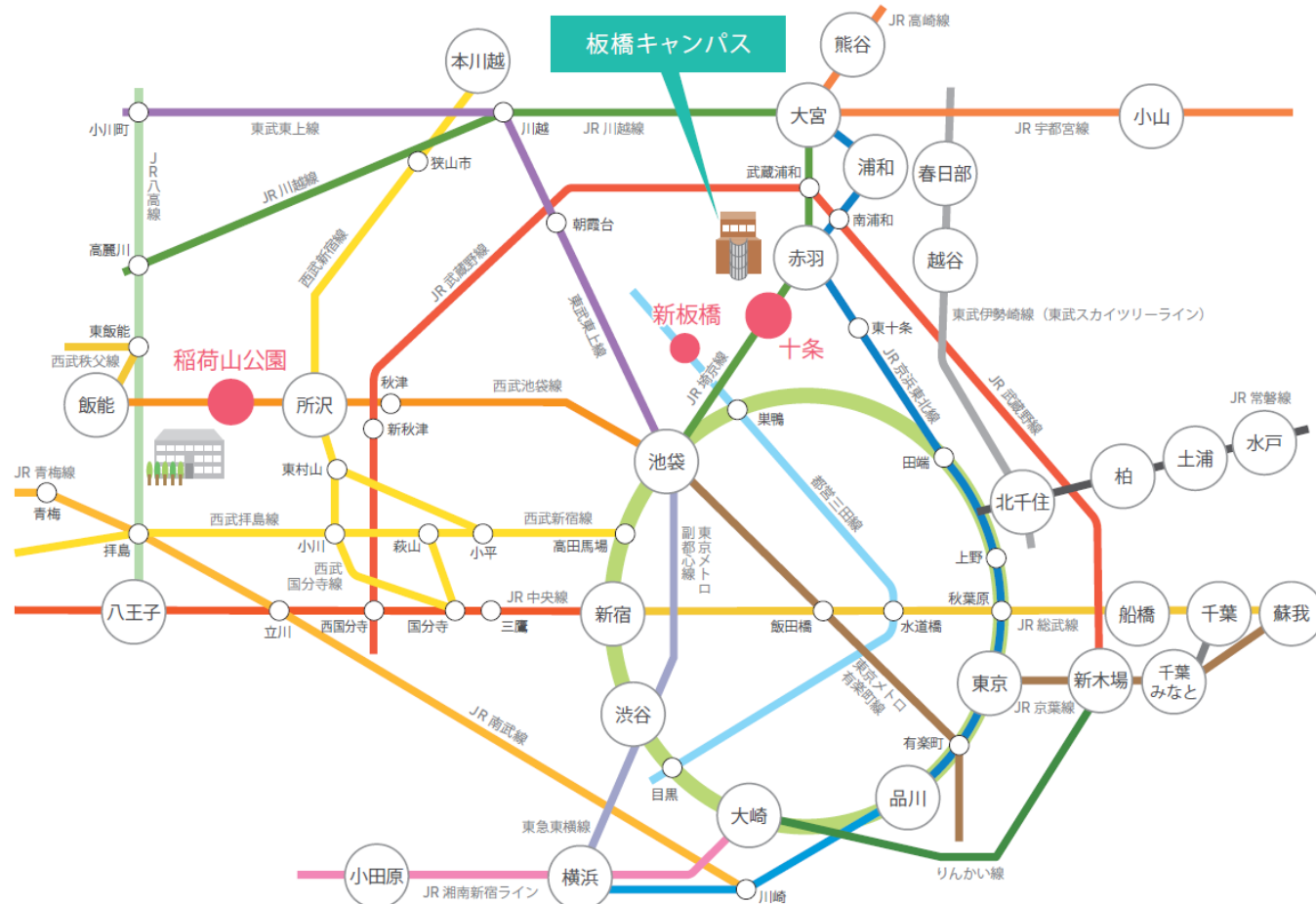
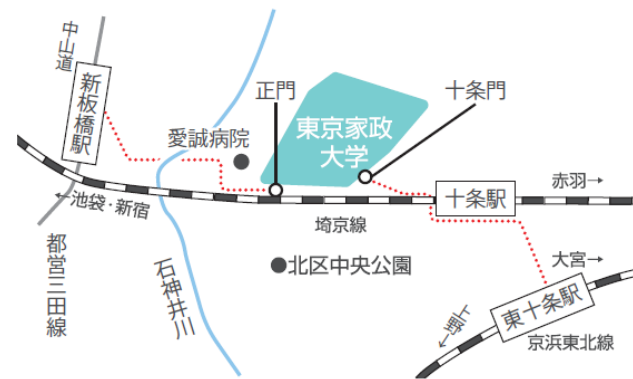


東京家政大学 板橋キャンパス

所在地:東京都板橋区加賀1-18-1

キャンパスへのアクセス

- ▶JR埼京線「十条駅」から徒歩5分
- ▶地下鉄都営三田線「新板橋駅」から徒歩12分
- ▶JR京浜東北線「東十条駅」から徒歩13分



主な駅から「十条駅」までの所要時間

▶渋谷17分 ▶新宿11分 ▶池袋6分

▶大宮20分 ▶所沢40分 ▶北千住30分 ▶土浦90分 ▶横浜45分
▶越谷45分 ▶飯能70分 ▶八王子70分 ▶水戸100分(特急利用) ▶船橋60分
▶春日部50分 ▶熊谷60分 ▶小山80分 ▶品川35分 ▶千葉75分

TOKYO KASEI 東京家政大学

〒173-8602 東京都板橋区加賀1-18-1 アドミッションセンター

Tel 03-3961-5228 (直)

Fax 03-3961-1736

URL <https://www.tokyo-kasei.ac.jp/>

E-mail nyushi@tokyo-kasei.ac.jp

東京家政大学

2024年度 AO入試ガイド

募集学科

家政学部

造形表現学科

さまざまな専門分野を基礎から学び、表現活動をライフワークに。

「たくましい心と感性を育てる」

1. 基礎から学び、造形表現の総合力を身につける教育課程

入学時に専門分野を決めるのではなく、1年次に多くの造形表現を体験し、自分の方向性を見つけます。2年次に専門科目への導入となる科目を学びます。

2. さまざまな専門科目を選択できるフレキシブルなカリキュラム

3年次からは各専門科目を自由に選択し、自分にあった表現方法を身につけることによって、造形による表現の可能性を追求します。

3. みどりに恵まれたキャンパスと充実した実習施設

都心では貴重なみどり豊かなキャンパスで造形活動を実践します。各専門分野に応じた充実した実習施設を用意しています。

学科が求める人物について（アドミッションポリシー）

－人材養成の目的－

「社会環境の変化や家政学部的美術に相応しい教育内容に応えるため、デザイン（情報・コミュニケーション・メディア・空間・インテリア・住環境・まち）、表現（絵画・映像メディア）、造形（金工・ジュエリー、織物、染色、陶芸、ファッション表現）、表現と社会（アートマネジメント・育ちのための表現・芸術学・美術史）を基礎から横断的に学ぶことにより、生活空間を美しく快適に創造し、たくましい心と感性を持つ人材を育成する」ことを人材養成及び教育研究上の目的としています。そのために、下記に示す学力の三要素を有している人を求めます。

－学力の三要素－

①知識・技能

- ・考える、聞く、話す、書く、読む、の礎となる「国語」の基礎能力を有している。
- ・ものづくり、デザイン、アートに好奇心を持って学ぶことのできる基礎的学力を有している。
- ・幅広い造形力と教養を身につけようという意欲がある。

②思考力・判断力・表現力

- ・造形表現の各分野で学んだことをもとに、広く社会との関わりを考えていく能力、もしくはその意思を持っている。
- ・得意な表現分野を見つけ、自身の感性に基づき表現し実践する力を育てたいと望んでいる。

③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

- ・プロセスを大切にし、チームワークの中で作品の制作がしたいと考えている。
- ・造形表現の各分野で学ぶ総合的なコミュニケーションの力を活かし、自らの将来を切り拓こうと望んでいる。

※造形表現学科では、上記のプログラムに加え、
AO入試合格者対象に実技を中心とした入学前教育を行っています。
自宅制作課題などを実施します。